

PTA会員の皆様

調布市立神代中学校
PTA会長 遠藤 晃弘
役員選出委員長 伊東 美和

PTA本部役員の方へのアンケート

今年もアンケートの形で役員の方の声をお届けします。
こころよくアンケートに答えてくださり、ありがとうございました。

パソコンスキルは必要でしょうか？

(副会長)

- ・書類にはひな形があり、文字が打てる程度で大丈夫です。
 - ・パソコンが使えなくても、他のメンバーとバランスがとれていれば大丈夫です。
- (例: 文章を作る、人前で話すなど)

(書記)

- ・WORDがある程度(そんなに高いレベルのスキルはいらない)使える方が1人でもいると仕事がやりやすいです。

仕事をしていたり、未経験でも大丈夫でしょうか？

(副会長)

- ・フルタイムで土日祝も勤務のあるシフト勤務のため、急に決まる打ち合わせや準備にはなかなか伺えず、他の方に助けて頂き、できる範囲でお手伝いさせていただいています。
- ・コロナ禍で色々な行事が見直されており、役員ごとに担当があり、LINE上で連携しているので、自分のできることをする感じです。

未就学児がいますが、夜の集まりはありますか？

- ・PTA室は平日の18時までしか使用できない為、18時解散が必須です。
- ・会長は昼夜問わず出席する必要のある会合があります。(夜に多いのは主にP連関係)

コロナ禍の活動で変わったことはありますか？

(会長)

コロナ禍の活動ができない時期を経て、現在はほとんど元の活動に戻りつつあります。
単純に戻るのではなくその活動の必要性や効率を考えて、より良い運営を模索しています。

(副会長)

卒業式や入学式の参列がなくなり、常任委員会の回数も減少しました。

(書記)

予備のマスクやアルコールが必須となり、大勢で集まる時の場所に悩むことが増えました。

(会計)

学級活動が実施されなかったため、活動費は配布されませんでした。

活動頻度について教えてください

(会長)

・決まったペースがあるわけではありませんが、最低でも1週間に1回程度(平日)は中学校に行きます。

(副会長)

行事のある前日と当日、そして不定期です。

(書記)

イベント等の際は、週に何回か作業がありますが、平均すると週1～2回程度だと思います。

(会計)

PTA会費徴収のお手紙配布作業の際は月に何回かPTA室で作業しましたが、入金確認や集計作業はPCなので自宅作業可能です。

役員を引き受けてよかったと思うことは？

(会長)

退任時によかったと思えるように職務を全うしている最中です。

(副会長)

学校の情報をいち早く知ることができ、行事の検討の際に保護者の立場から意見を聞かれることもありました。先生や学年を超えて知り合いが増え、情報交換や相談ができて、有意義な時間を過ごせました。

(書記)

学校の事情がとてもよく理解でき、家庭内とは違う方向から子供をサポートできるというやりがいがありました。

(会計)

先生方から手紙では伝わらない学校側の事情を聞くことができ、子供の学校の様子を知ることができました。

実際に役員を経験してみて、やる前とイメージが変わったことはありますか？

(会長)

会長は、中学校のPTA会務を総理するだけでなく、調布市公立学校PTA連合会(通称P連)と呼ばれるもうひとつのPTAに役員でひとりだけ加入するような感覚です。

他の役員と比較し、外部や地域の会合への出席が多い(昼も夜もあります)ことが会長職の特徴だと感じました。

イメージしていたよりもそれが多いというのが正直な印象です。

また、PTA活動を進めていくにあたり、教職員及び保護者との信頼関係づくりがとても大切であると感じました。

運営の効率化を進めつつも、お互いの顔が見えて心が通うPTAにしていくため、皆様の声が聞こえる(届けてもらえる)存在にPTAになるための努力が必要だと感じています。

(副会長)

本部役員は負担が重いと思われがちですが、得ることの方が多いので、できるならやった方がいいと思います。できることしかしていませんし、充実しています。

(書記)

学校安全・安心メールで知る表面的な情報と先生からお聞きする状況は感じ方にかなり差があると思います。

PTAは保護者が活動するので、学校側の事情をくみ取りつつも、保護者的な見方や希望も学校に丁寧に伝えられる、良いクッション材になっていると思います。

(会計)

はじめは務まるか不安でしたが、先生方との距離が縮まり、知らなかった学校側の事情を聞けたり、イベントのお手伝いができたり、貴重な経験のできた充実した1年を過ごさせていただきました。